

# 全国で相次ぐ、**歩行者**が絡む事故！

今週11日土曜日から始まる、春の全国交通安全運動を前に、各地で心の痛む交通事故のニュースが後を絶ちません。北済協の4月期事故も、昨年と比べ増加、**歩行者が絡む重大事故**も発生しています。

今一度、歩行者・自転車に注意を払い、安全意識の高揚をお願いします。

## 交差点やその付近での確認ポイント



発進時はどのような状況でも、必ず『アンダーミラー』を確認し、目の前に人がいないことを確認してから発進する。

※トラックの構造上の<死角>を意識する！

- ・渋滞車列の発進時
- ・信号待ち交差点の発進時(先行車の有無に限らず)
- ・駐車場・構内からの発進時

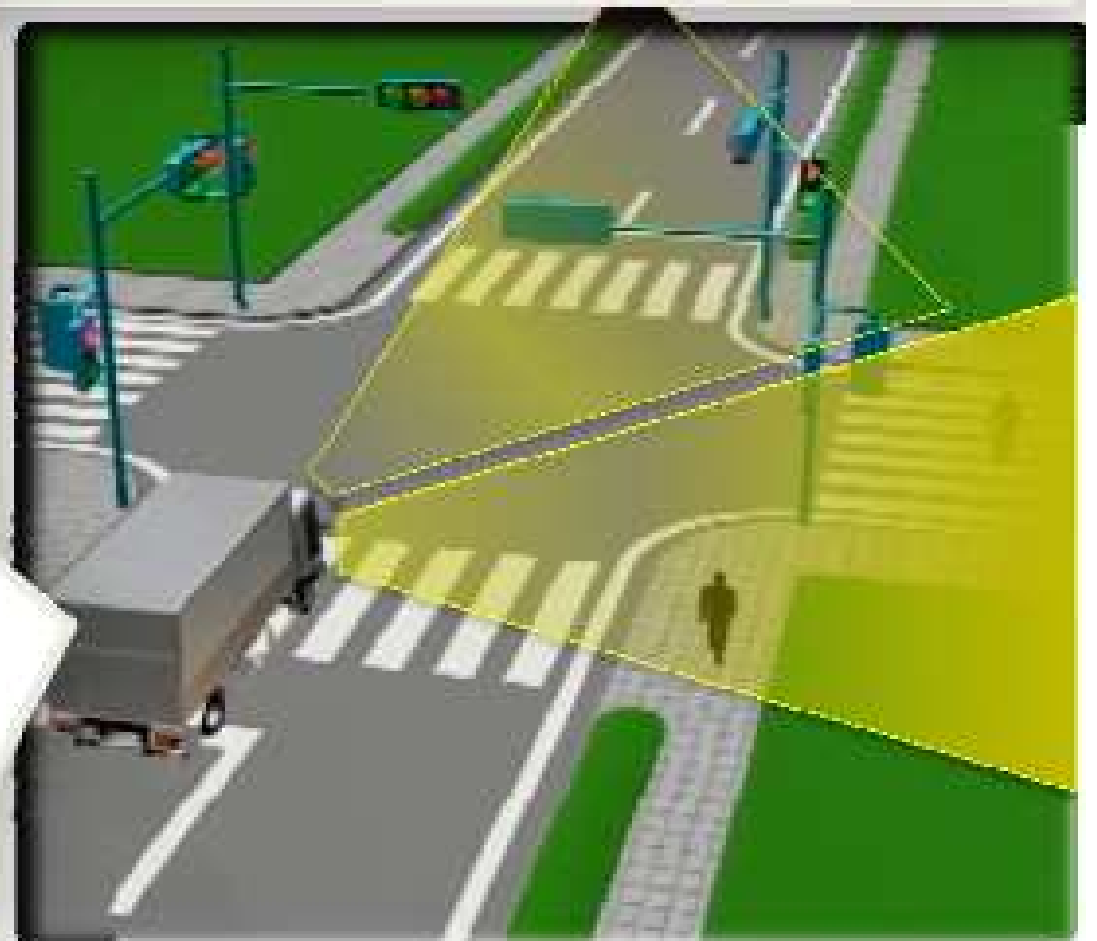
高齢者や子供の乱横断(横断歩道以外の場所を渡る人たち)にも十分注意



右折は左折よりも距離があるため加速しやすい。そのため歩行者を撥ねた場合死亡事故になる確率が高い。

- ・対向車に気を取られ、焦りの心理が働く(ショートカット)
- ・ピラーミラーの陰に隠れ、歩行者を見落とす
- ・雨の夜間走行は見えない

**右折は絶対に焦らない！**



北済協では4月の年度スタート月に、3年連続歩行者を撥ね死亡させる事故が続きました。

H29、4月右折 H30、4月直進 H31、4月右折 いずれも交差点とその付近

**春の交通安全運動期間5月11日(土)~5月20日(月)**